

令和8年

ホタテガイ浮遊幼生調査結果 (No.2)

宗谷地区水産技術普及指導所枝幸支所

2回目(4月22日)の調査結果をお知らせします。

■浮遊幼生の出現状況

ホタテガイのラーバは、平均4.0個/ト出現していました。

その他2枚貝は116.9個/ト出現していました。

■水温(乙忠部水深25m[中]地点の水深10m)

7.1°C:水温は、平均値(H11~R7)より1.5°C程高かったです。

■透明度

沖 6.5m、中 7.5m、陸 8.0m

※濁りが強く、珪藻が多い状態でした。

■今後の予定

次回の調査は4月28日に予定しています。

浮遊幼生出現状況 乙忠部沖(水深20・25・30m定点)

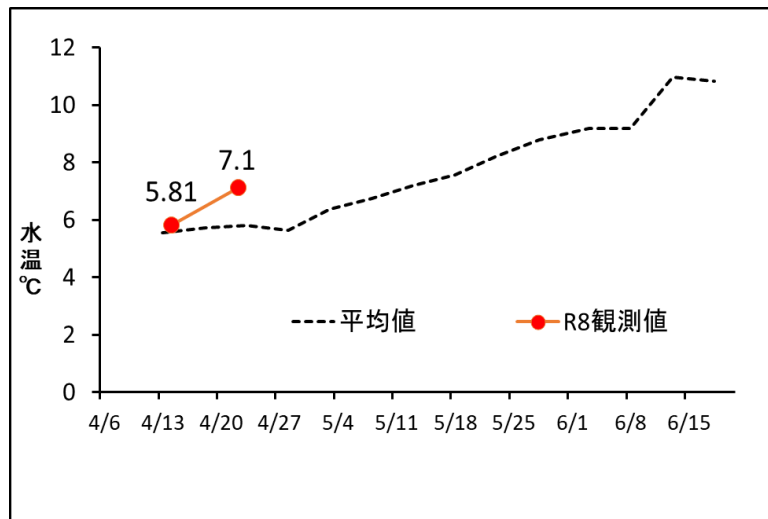
(口径22cm垂直曳き)

月日	殻長μ	4月14日				4月22日												
		20m	25m	30m	平均	20m	25m	30m	平均	20m	25m	30m	平均	20m	25m	30m	平均	
小型幼生	140	2.6	1.1	0.9	1.5		2.1	3.5	1.9									
	150						1.1		0.4									
	160						1.1		0.4									
	170							0.9	0.3									
	180																	
	190																	
大型幼生	200					2.6		0.9	1.2									
	210																	
	220																	
	230																	
	240																	
付着サイズ	250																	
	260																	
	270																	
	280																	
	290																	
	300																	
ホタテガイ計		2.6	1.1	0.9	1.5	2.6	4.2	5.3	4.0									
その他二枚貝		25.0	5.3	1.8	10.7	98.7	154.8	97.3	116.9									

* 数字は全て海水1トン当たりに換算した数値です。

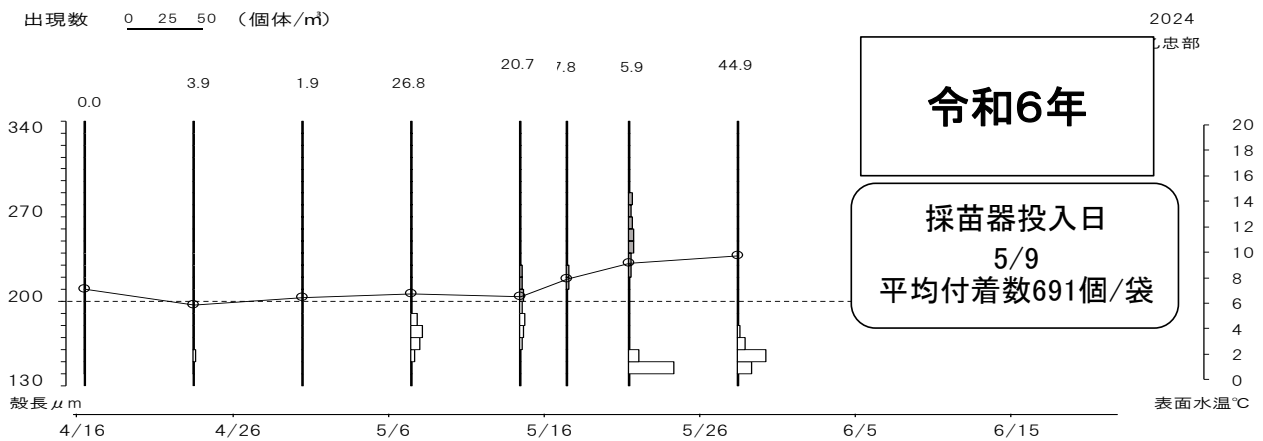
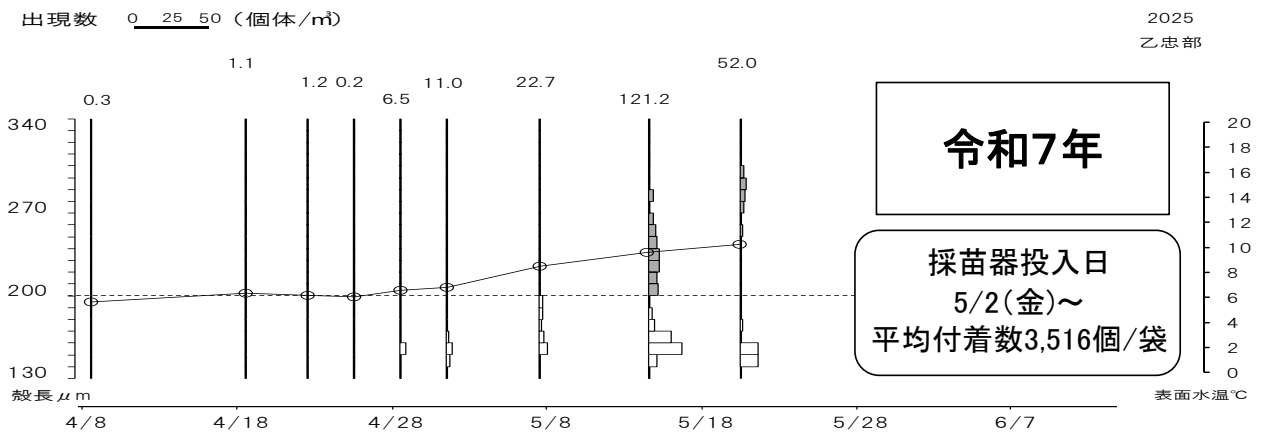
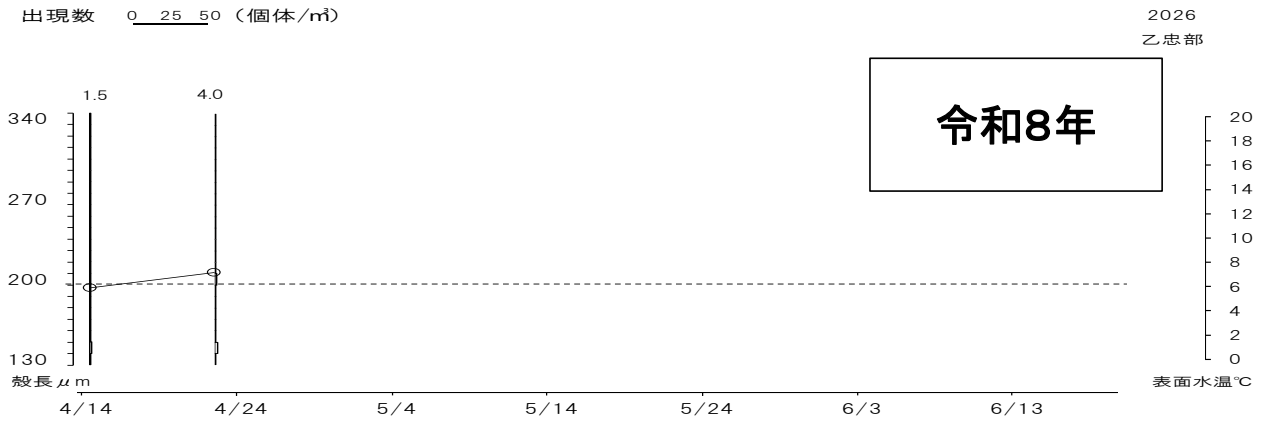
令和8年 水温(°C)

調査定点	4/14	4/22			
水深20m(陸)	0m	6.0	7.2		
	5	6.0	7.1		
	10	5.9	7.1		
	15	5.8	7.1		
	20	5.8	7.1		
水深25m(中)	0m	6.0	7.2		
	5	5.8	7.2		
	10	5.8	7.1		
	15	5.8	7.1		
	20	5.8	7.1		
水深30m(沖)	0m	5.9	7.2		
	5	5.7	7.1		
	10	4.6	7.1		
	15	5.6	7.1		
	20	5.8	7.1		
	25	5.8	7.1		



●殻長組成の推移

※出現数は3地点の平均値、表面水温は25m(中)地点の表層水温



他地区の情報

※ラーバ調査結果

- 雄武(4/20): 130~230 μmサイズ 2.1~22.6個/トッ
- 増毛(4/20): 130~250 μmサイズ 4.24個/トッ
- 臼谷(4/20): 130~260 μmサイズ 1.06個/トッ
- 鬼鹿(4/20): 150~240 μmサイズ 2.83個/トッ
- 苫前(4/14): 140~280 μmサイズ 2.1個/トッ
- 羽幌(4/15): 130~270 μmサイズ 2.1個/トッ
- 遠別(4/16): 130~270 μmサイズ 2.8~9.9個/トッ